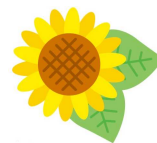


ひまわり



令和3年11月1日(月)

文化の集いを終えて



緊急事態宣言が9月末で解除されたものの、今年の「文化の集い」も昨年度と同様、新型コロナの影響を受けた形での開催となりました。しかし、10月28日には、多くの保護者の皆様が展示作品を見に来てくださいました。また、29日の舞台発表にも、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。感謝するばかりです。

今年の全体テーマは「歓喜」でした。歓喜とは心からの喜びのことです。新型コロナによって、人々から本来の笑顔が消えた約2年間を取り戻そうとしているこの時期にぴったりのテーマだと感じました。

また、それぞれの学年テーマは、1年生「繋（つなぐ）」、2年生「一丸」、3年生「百花斉放」でした。1年生は、複数の地域から入学してきた生徒が、ひすみの生徒として「繋」がりを深めていく学年です。2年生では、1年生で深めた繋がりをより進化させ、学年が「一丸」となり、強い結束力を持つための時期です。そして3年生では、2年生までに培ってきた集団の力を一層高めるとともに、一人一人が未来に向けて「百花斉放（ひゃっかせいほう）」のごとく花を開かせる時期なのです。

皆さんはこれらのテーマに沿って、学年、教科、部活動で文化の集いの取組を進めてきました。

展示見学に来られた保護者の皆様からは、「すばらしい展示を見ることができて良かったです。子どもたちが、学校生活を有意義に過ごしていることが分かります」とお褒めの言葉をいただきました。また、舞台発表では、「新型コロナの影響で舞台発表は見ることはできないと思っていただけに、子どもたちの頑張りと成長を見ることができとても良かったです」とのお言葉もいただきました。

学校生活において、「文化の集い」はひとつの通過点です。今回の取組をしっかりと振り返り、個人と集団の成果と課題を、今後の学校生活にいかしていくようにしてください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>